

【沖縄県医師会への回答】

本部運営力のある統括 JMAT を登録しておき、実際の災害時に交代で統括任務にあたるという提案に賛同する。また、「統括医師は日本医師会直属」について、JMAT は「日本医師会災害医療チーム」になるため直属とも言えるが、さらにそれをしっかりと位置付けるべしとの提案も、統括 JMAT の機能強化の案件になるため、今期の委員会で重要テーマとして検討していきたい。

最後に私は今期で日本医師会救急災害医療委員会の委員を降り、代わりに沖縄県医師会の災害医療活動の中心を長年担って下さって来た出口理事が委員に入ることが決まりました。上記の DMAT、日本赤十字社との対策本部づくりの際の JMAT の位置づけの明確化、また大規模災害時の JMAT を束ねる対策本部の統括医師は日本医師会直属であることを明確にする点、この二つの課題を出口理事に託し、今後全国の JMAT がより活動しやすくなる体制づくりにお力を発揮されることを期待しています。



お知らせ

日本医師会定例記者会見に関する周知

日本医師会では原則、毎週水曜日に定例記者会見を開催し、松本会長始め常勤役員が日本医師会の考えや取り組みなどについて説明しています。

その模様は下記の広報物に掲載していますので、ぜひご覧下さい。

■ 日本医師会公式
YouTube チャンネル



■ 日本医師会ホームページ
「日医 on-line」



問い合わせ先：日本医師会広報課 E-M:kouhou@po.med.or.jp

■ 沖縄県医師会公式
YouTube チャンネル



■ 沖縄県医師会ホームページ

